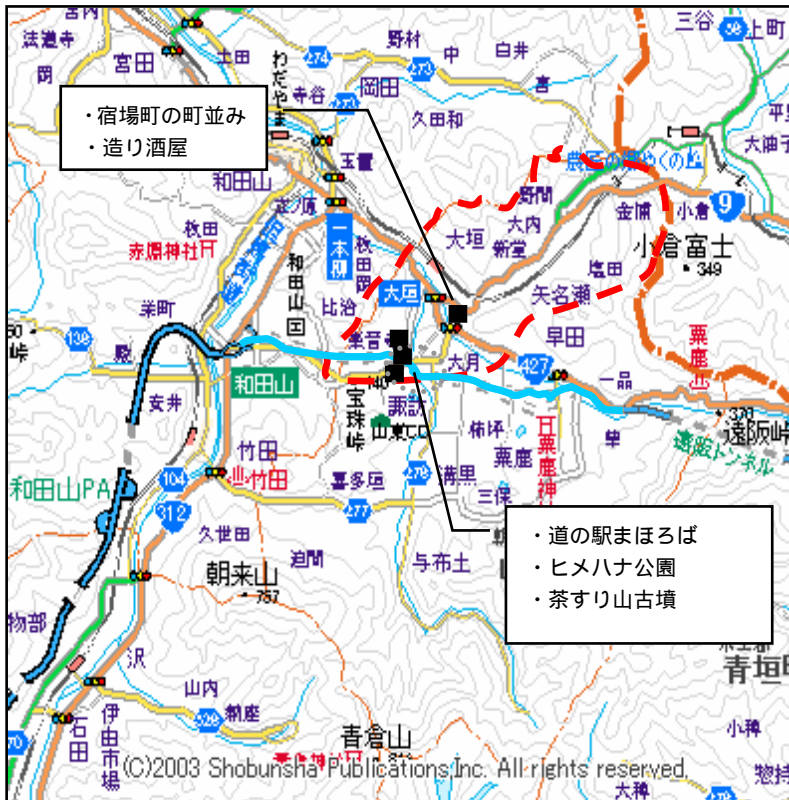


但馬地域（朝来市）<sup>やなせ</sup> 梁瀬  
 梁瀬地域自治協議会 代表 的場文夫

<基礎データ>  
 人口：3,239人 高齢化率：29.9%  
 世帯数：1,113戸 面積：13.9k㎡



宿場町の古い町並み



ヒメハナ公園

【地域の特徴】

京都府、丹波に隣接し、古くから交通の要衝(旧山東町)。農業が基幹産業の北部、商工業と行政機能の中部、近年は住宅地の色濃い南部から成る地域

【地域の資源】

宿場町の古い街並み、造り酒屋、ウヰヰ 北刈が子（県天然記念物）、ヒメハナ公園、茶すり山古墳等

【これまでの取組】

梁瀬の春祭り、道の駅「まほろば」での新鮮野菜販売等

【計画策定の方向】

地域の魅力発信コミュニティビジネス創造事業の検討

- ・遊休農地での米生産 酒造り 旧宿場町・道の駅で販売
- ・道の駅を拠点とした周辺のヒメハナ公園、茶すり山古墳等との連携による交流促進の検討
- ・道の駅からの車の出入りを可能とする仕組みづくり
- ・協議会活動を通じて地域づくりの思いを広げる地域リーダー育成の検討

【本事業を取り組むにあたっての課題】

- ・「道の駅から車の出入りできるようにしたい」という希望を実現するためには出入口が地域や道の駅利用者の役に立つことが大前提となるため、利用実績を高める必要がある。

【本事業を取り組むにあたっての県の提案】

- ・県民交流広場事業(H21 申請中)などを活用して地域の若手リーダー育成を図って欲しい。
- ・酒造りは特区を活用して自らつくことも考えて欲しい。

資源活用のイメージ

- 地域興し
- 都市農村交流
- ライフスタイルの自然化
- 持続可能な暮らし
- 地域資源の活用